

## ○ 日置市 吉利地区公民館

### 1 地区概要

吉利地区は、日置市日吉地域の南に位置し、東に大谷山と向江山、西には吹上浜の砂丘が南北に広がっており、四季折々の自然の魅力が感じられる土地である。

農業は、北部は水田が多く、それより南部は台地で、畑作地帯となっている。北部の水田では、主に水稻の作付けが行われているほか、転作として大豆や、二毛作としてのソバ・麦が生産されている。

南部では、甘藷の作付けが行われているほか、山沿いにある畑は牧草地として利用され、肉用牛の飼育や酪農が盛んである。

地区の出荷者で構成された組合による農産物直売所「吉利物産店」の運営や、加工グループによる地元農産物を利用した加工品の作成や開発など、地域にある資源を活用した活発なむらづくり活動を展開している。

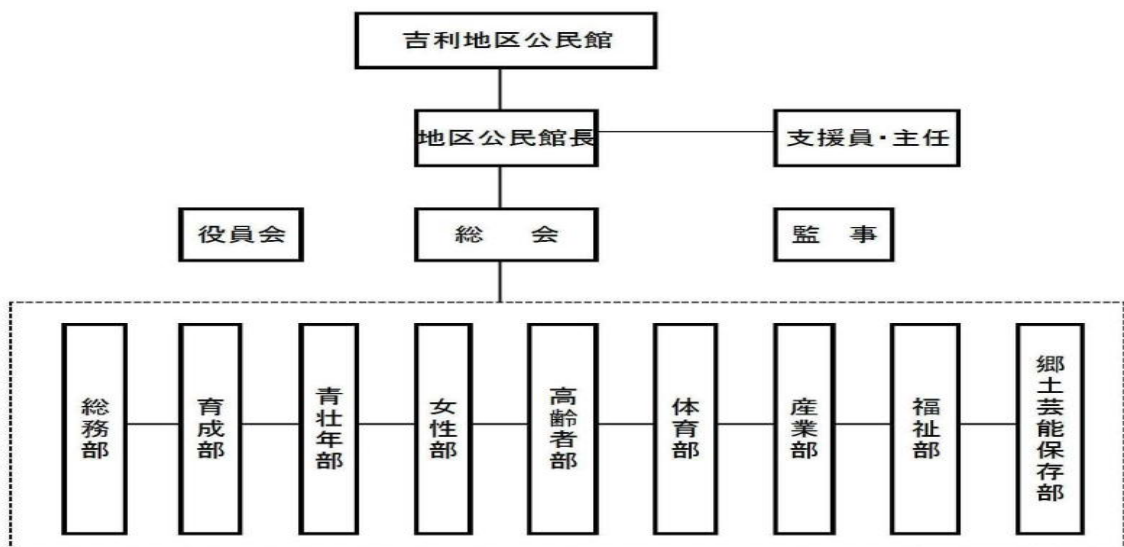
### 2 むらづくりの内容及び成果

#### (1) 農村集落の再生

過疎化、少子高齢化の進行により、今まで自治会単位で行っていた活動も近い将来できなくなる可能性があったことから、集落点検や地域の話し合い活動を経て「吉利地区振興計画」を策定し、計画的な生活環境の改善や伝統芸能の継承、青少年の育成などについて計画的に取り組んでいる。

現在は、地区公民館を中心として地区全体が一体となり、吉利物産店を利用した都市住民との交流活動や、キタカタ営農生産組合の生産した大豆を利用した新たな加工品づくり等に取り組んでいる。

#### 【地区の組織体制図】



## (2) 新たなむらづくりの形成

### ア 地域内の交流と地域活性化

NPO法人と連携した食育講演会や、地区内の高齢者を講師とした郷土料理伝承講座等を開催し、地区内の交流を行っている。



郷土料理伝承講座

### イ 都市住民との交流イベントの開催

吉利物産店でのイベントや、企業の実施する食育事業の受入を行い、都市住民との交流を行っている。

### ウ 地産地消の先進地研修の実施

他地域の取組を視察し、特色あるむらづくりや地域づくりに向けた活動に役立てるため、宮崎県や熊本県への先進地視察を行った。



加工グループの皆さん

### エ 新たな特産品の開発

地区の加工グループが、NPO法人と連携して、新たな特産品開発に取り組んでいる。(完成後は、地元直売所で販売予定)

## (3) むらづくりの維持・発展

### ア 地域外からの観光客の受入

地域内には大河ドラマ「篤姫」で脚光を浴びた小松帯刀公の史跡があり、そこでは、地区住民が観光ボランティアガイドとして案内を行っているほか、史跡の清掃や観光客へのお茶の提供も実施している。

### イ 地域内における郷土料理の伝承

地域の高齢者を講師として、若いお母さんたちを対象とした郷土料理の伝承講座を実施した。このことを通じ、後継世代への「郷土の味」継承が図られたとともに、高齢者の生きがいくくりにも繋がった。

## 3 今後のむらづくりの方向性

同じ課題を抱える他の地域に積極的に取り組んでもらえるようなモデルとなれる地域づくりを目指したい。

具体的には

- ・ さらなる6次産業化を進めるとともに、吉利物産店における都市住民との交流事業も継続する。
- ・ 修学旅行生の受入体制を整備にも取り組み、NPO法人や各種団体等の多様な主体との共生・協働による地域づくりの幅広い取り組みを展開する。